

複式学級における授業研究

派遣現職教員支援課題代表者
磯田正美

筑波大学教育開発国際協力研究センター

複式学級であることを活かす

- 少人数であることを活かす
- 異年齢集団であることを活かす
- 子ども同士が協力関係にあることを活かす

ホンジュラスの授業

指導内容の組み合わせ

- 異なる内容の組み合わせ(学年別指導)
- 類似内容や同一内容の組み合わせ(同単元指導)
 - 類似な内容の指導
 - 同じ内容の指導
 - 同じ内容の異程度指導
 - 同じ内容の同程度指導

指導方法の工夫

- 直接指導と間接指導を組み合わせること
- 少人数のよさを活かすこと
 - 少人数の学び方を工夫すること
- 興味関心を活かすこと
- 算数のよさがわかるようにする
- 問題解決を重視すること

複式学級の指導計画と指導案の特徴

- 異学年を同等に併記
- 何故、そのような指導法を採用するのか;
教科の特質
- わたり、ずらしの功罪
 - 機械的な指導案からの脱却(自ら学び自ら考える)
 - 途中で授業が次の時間になる不思議を越えて
- 学び方を学ぶ工夫
 - 一人学び・供学び



